開催日時 (西暦)2022年9月12日(月) 18時00分 ~ 19時00分

開催場所 聖隷浜松病院 中央会議室

出席委員名 杉浦亮委員長、米田達明副委員長、山田浩、増田聖子、海野俊也、本間陽一郎、中戸川裕一、中村典子、 渥美位知子、大庭恵子、和久田晴久、鈴木かおり 以上12名の委員

議題及び審議結果を含む主な議論の概要

議題 1. Nipocalimab の第 2/3 相試験

これまでに得られている試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。特に対象患者、治験デザイン、被験者への説明内容について議論された。

審議結果:承認

議題 2. 中外製薬株式会社の依頼による重症筋無力症患者を対象としたサトラリズマブ(RO5333787)の第Ⅲ相試験 第 13 版への治験薬概要書の変更および 2022 年 8 月 22 日付の安全性情報の報告に基づき、引き続き治験を実 施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 3. 日本製薬株式会社の依頼による NPB-01 の自己免疫性脳炎患者さまを対象とした第Ⅲ相試験

第2版への治験参加カートの変更の報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

議 題 4. バイエル薬品株式会社の依頼による非糖尿病性慢性腎臓病患者を対象とした finerenone の第 III 相試験

2022 年 8 月 2 日、8 月 18 日付の安全性情報の報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審 議した。

審議結果:承認

裁 題 5. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による治療抵抗性の成人肺 MAC 症患者を対象としたベダキリンの有効性及び安全性を評価する第 2/3 相試験

治験責任医師の交代、治験分担医師の追加について、適格性の観点から審議した。また、2022 年 7 月 28 日付の Protocol Clarification Communication の発行、第 8 版への説明文書の変更、第 3 版への治験参加カートの変更、第 3.0 版への被験者募集のポペターの変更、および 2022 年 7 月 27 日、8 月 9 日、8 月 25 日付の安全性情報の報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議 題 6. 小野薬品工業株式会社の依頼による第 I 相試験

第7版への治験実施計画書の変更、第2版への説明文書の変更、第1版の説明文書(継続投与)の作成、2022 年8月17日作成の服薬日誌の変更および2022年8月2日、8月15日、8月26日付の安全性情報の報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 7. 小野薬品工業株式会社の依頼による第 I 相試験

第4版への治験実施計画書の変更、第2版への説明文書の変更、Sponsor Letter 治験に付随する共同研究について、共同研究取りやめについての発行および2022年8月2日、8月15日、8月26日付の安全性情報の報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議 題 8. アムジェン株式会社の依頼による AMG 570 の第Ⅱ相試験

日本語翻訳第6版(英語版改訂第3版)への治験実施計画書の変更、治験実施計画書改訂第3版の除外基準221の誤植に関する説明のレターの発行、第5版への説明文書の変更、分担医師業務内容の変更、第4版への治験参加カードの変更、2022年8月26日作成の被験者への補償説明資料の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議 題 9. アムジェン株式会社の依頼による Efavaleukin Alfa (AMG 592)の第Ⅱb 相試験

2022 年 8 月 26 日作成の被験者への補償説明資料の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議 題 10. Galapagos NV 社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib(フィルゴチニブ)の長期継続投与試験

2022 年 8 月 3 日、8 月 17 日付の安全性情報の報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議 題 11. アストラゼネカ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス(SLE)を有する患者を対象としたアニフロルマブ(MEDI-546)皮下投与の第Ⅲ相試験

2022 年 8 月 1 日付の安全性情報の報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

2022 年 7 月 29 日、8 月 17 日、8 月 26 日付の安全性情報の報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議 題 13. コーシービージャパン株式会社の依頼によるてんかん患者を対象とした Staccato alprazolam (スタッカート アルプラゾラム)の第Ⅲ相試験

第 2.0 版への個別の被験者管理計画の変更、2022 年 8 月 29 日付の青少年期患者登録開始についてのレターの発行および 2022 年 8 月 17 日、8 月 26 日付の安全性情報の報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

ユーシービージャパン株式会社の依頼によるてんかん患者を対象とした Staccato alprazolam (スタッカート アルプラゾラム)の第Ⅲ相試験ー継続試験ー

第 2.0 版への個別の被験者管理計画の変更、2022 年 8 月 29 日付の青少年期患者登録開始についてのレターの発行および 2022 年 8 月 17 日、8 月 26 日付の安全性情報の報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

第3版への説明文書の変更、2022年8月17日作成の被験者への支払いに関する資料の変更および2022年8月15日、8月25日付の安全性情報の報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

特記事項 なし